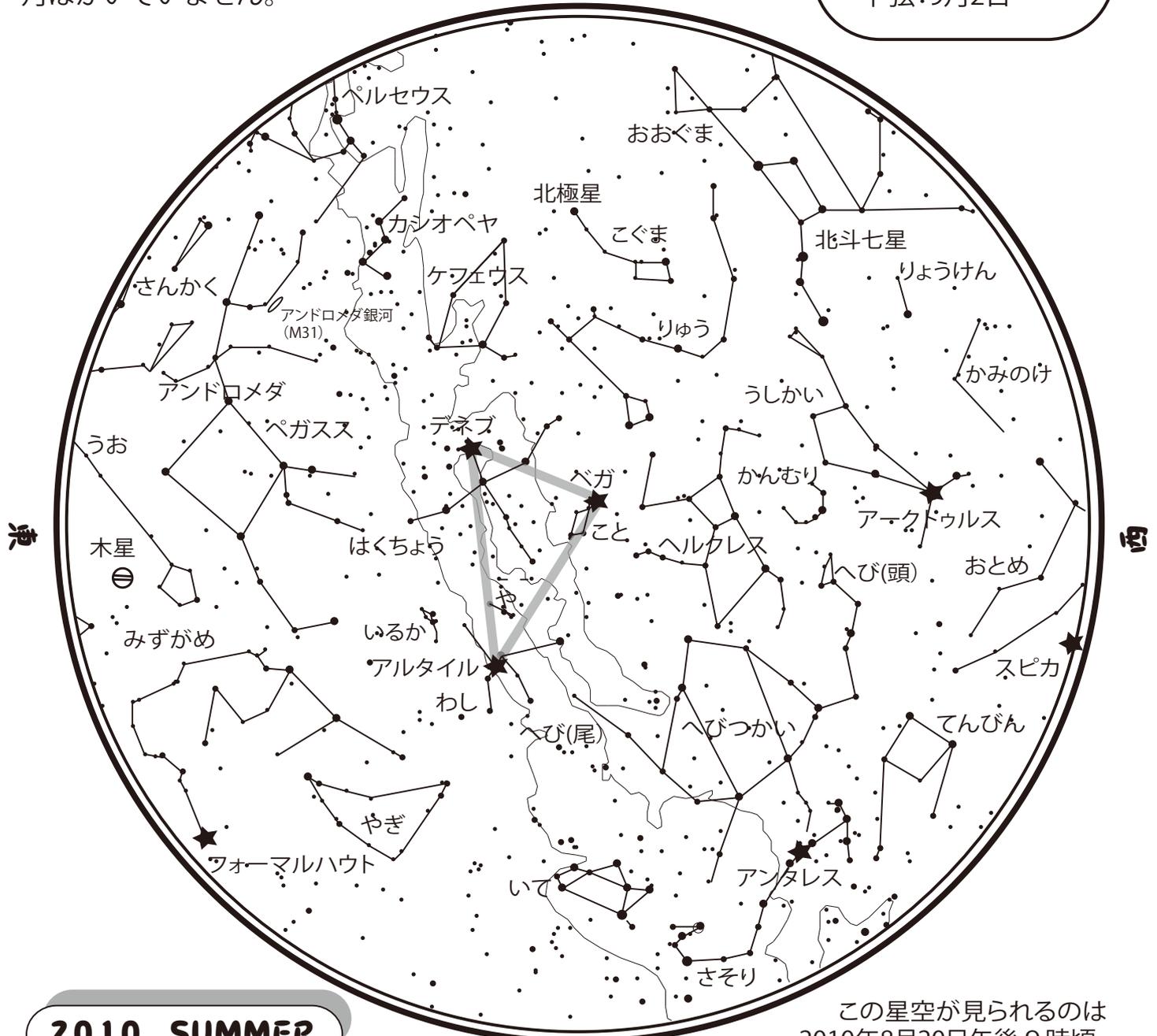


★ 姫路で見る8月後半の星空 ★

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。
この星図を見るときには見ている方向の方位を下にして下さい。
★は一等星を表しています。
月はかいていません。

上弦:8月17日
満月:8月25日
下弦:9月2日

北



南

2010 SUMMER

この星空が見られるのは
2010年8月20日午後9時頃
9月5日午後8時頃です。

夕暮れの西の空では一番星の宵の明星、金星が輝いています。近くには太陽系の惑星の仲間である土星、火星も見つけることができます。

頭の上にはこと座のベガ、わし座のアルタイル、はくちょう座のデネブを結んでできる「夏の大三角」が見えています。南の地平線近くの空には、ティーポットのような星並びのいて座、釣り針のような星並びに、赤い星が心臓で輝くさそり座があります。この辺りは星が多く集まり、天の川でも最も濃く見えるところです。天の川は、私たちの住む銀河系の姿です。夏休みのお出かけ先で、天の川を探してみてください。

夜中に東の空に明るく輝いて見えるのは、木星です。太陽系最大の惑星で、12年で太陽の周りを回っています。木星が見られるのは、うお座のあたりです。うお座生まれの人は木星を目印に星座を探してみてくださいね。